

国分寺駅・西国分寺駅周辺整備 特別委員会記録

とき 令和7年9月16日

国分寺市議会

国分寺駅・西国分寺駅周辺整備特別委員会

令和7年9月16日（火）

○ 出席委員

委員長	寺嶋 たけし
副委員長	新海 栄一
委員	鈴木 ちひろ
	小坂 まさ代
	松岡 まり
	鳥居 あかね
	森田 たかし
	はせべ 豊子
	皆川 りうこ
	木島 たかし

○ 審査事項

《報告事項》

- (1) 西国分寺駅東側市有地の利活用事業者選定手法について
- (2) 国分寺駅南口駅前再整備に向けた検討状況について他
- (3) 西国分寺駅北口駅前エリアの検討状況について
- (4) その他

午前9時31分開会

○寺嶋委員長 おはようございます。それでは、ただいまから国分寺駅・西国分寺駅周辺整備特別委員会を開会いたします。



○寺嶋委員長 それでは、早速、報告事項を受けたいと思います。

報告事項1番 西国分寺駅東側市有地の利活用事業者選定手法について、報告をお願いします。

○秋山西国分寺駅等周辺まちづくり担当課長 よろしくお願いたします。

それでは、西国分寺駅東側市有地の利活用事業者選定手法について御報告いたします。お配りしました報告事項資料No.1を御覧ください。

1、選定の方向性についてです。

第2回定例会で報告しましたサウンディング型市場調査の結果と意見聴取会における有識者の意見を踏まえ、市民と市政への影響や課題を総合的に評価した結果、現事業者と再契約をすることが最適であると判断いたしました。

再契約に当たりましては、客観的な合理性を確保するため、借地料の増額、小学校プール授業の受入れ拡充、スポーツイベントの開催、災害時の支援など、市の事業への一層の協力を求めていく方針です。これらの条件を調えた上で、再契約の手続を進めていくものとします。

この方向性を導き出すために、考察は資料中段以降に記載のとおりとなります。

パターン別のメリット・デメリット、課題等を整理し、(3)事業継続パターン(再契約)が最適な選択肢であると判断してございます。

次に、2、今後の主なスケジュール(予定)についてです。

本委員会の報告を経まして、9月から10月にかけて、現契約相手方と協議を進め、10月中をめどに再契約における借地料、契約期間、市事業への協力事項等を盛り込んだ合意書を締結する予定です。

この合意書に基づきまして、令和9年7月までに新たな事業用定期借地権設定契約を締結したいと考えてございます。

報告は以上となります。

○寺嶋委員長 報告が終わりました。質問のある方は挙手をお願いします。

○皆川委員 おはようございます。よろしくお願いたします。

まず、この間、報告もあった上で、今日、ほぼ方向性が決定したということで、利用者の皆さん、周辺の皆さん、少なくとも私が聞いている限りでは、安心していらっしゃる方が多いかなというようには思いません。

今後のスケジュールということでは、まだまだ詰める細かいことはあるかと思えますけれども、これまでの合意書の締結に向けた協議ということですが、これまでとの違いといいますか、何か加えたことや拡充したこともあるようですけれども、内容的に変化するものがあるんでしたら教えていただきたい。今の段階で、もしお分かりになればですが、いかがでしょうか。

○秋山西国分寺駅等周辺まちづくり担当課長 本日の委員会を経まして、方向性につきましても、本委員会で、ある程度の御了解をいただけるということで、事業者とは本格的に交渉を進めてまいりたいというふうに考えてございます。

これまでのコミュニケーションといいますか、意見交換においては、この合意書において、まずは契約

期間、それから、今、現行の賃料につきましては、再契約時に拡充を図っていただけるということになっていきますので、そういった賃料の水準、それから市のプールの受入れにつきましても拡充をしていただけるというお話がありますので、もろもろ、そういった市の事業への協力も含めまして、拡充の意向というのをこれから詳細に詰めてまいりたいと、そういったものを合意書に盛り込んでまいりたいというふうに考えてございます。

○皆川委員 分かりました。ありがとうございます。

今の段階では、期間ですとか賃料の水準というのは、数字としては言えないということのかなと理解いたします。また明確になりましたら、そこは御報告願います。ただ、少なくとも、この間よりも、賃料に関してもプラスアルファの部分があるのかなと推測はさせていただきます。

それと、(3)で事業継続パターン(再契約)になるわけなんですけど、この施設は非常に登録会員数も多いということは聞いておまして、本当に皆さんからの御不安な声もお聞きしております。

そして、市の事業として、水泳の授業をはじめですが、今後、ここに高齢者向け予防事業等ということがあるんですけども、事業者として、地域貢献的な独自の事業も拡大するという、そういう意味なのか、この市の事業というところについて、高齢者向けの予防事業等についてというところをもう少し詳しく教えていただければと思いますが、いかがでしょう。

○秋山西国分寺駅等周辺まちづくり担当課長 現在も高齢福祉課におきまして、一般介護事業について、ルネサンスのほうで受託をしている現状がございます。こちら令和6年度からということで、こちらについても、市側の意向もあると思いますけれども、引き続き継続していただきたいと思っていますし、こういった介護、福祉の側面で、もっと拡充ができるのであれば、そういったことも対応していただきたいというふうに考えているところでございます。

○皆川委員 既に地域貢献といいますか、市の事業にも御協力していただいているということでした。

高齢者向けの予防事業ということで、まさにフレイル予防としては、こういう民間のスポーツ施設の利用というの、かつて私も他の自治体に見学に行ったことがあるんですけども、そのルネサンスもいろんなメニューを多分なさっていらっしゃると思うんですけども、その中でも、こういう市の事業に御協力していただいているということで、非常に感謝申し上げたいと思います。

今後、また、高齢者向けとありますけれども、こちら側として、もし御提案するような内容があれば御提案するというのもできるんでしょうか。これはあくまでも市のほうからの提案だと思うんですけども、市民の方とか議会から、こういう事業もやったらどうですかというような御提案がある場合、お話を俎上にのせていただけるということはあるのか、その点をお聞かせください。

○秋山西国分寺駅等周辺まちづくり担当課長 今回、締結を予定しております合意書に、どのような形で盛り込んでいくのかというところはありますが、担当課の意向も踏まえながら、合意書に盛り込むか盛り込まないかというところは、今後、検討していきたいと思いますが、引き続き、市の事業への協力といったことに前向きに取り組んでいただけるよう交渉してまいりたいと考えてございます。

○皆川委員 これで最後にします。令和6年度から前向きに御協力いただいているということで、今後も、その意向で御協力いただけるということですので、併せて、この間の事業所と市とのコミュニケーションにより、多分、信頼関係も構築されてきての今なんだと思いますので、それを大事にしながら、合意書締結に向けて進めていただきたいということをお願いいたしまして、終わります。

○鳥居委員 おはようございます。

今回の報告ですが、選定方法別の考察などもつけていただきまして、非常に分かりやすいものとなっています。ありがとうございます。

私からは、市の意向に沿った小学校プール授業の受入れ等を拡充していく、そういった点において、一層の協力を求めるということですが、今の皆川委員の御質問にもあったとおり、具体的などころまではまだ言えないという状況であることは分かるんですが、例えば、合意書に、市の意向に沿ったものとして、何時間ぐらい可能であるとか、そういった、かなり細かなところまでの話合いというのは、そこまでされて合意に至るのか、もう少し、その辺りを具体的に教えてください。

○秋山西国分寺駅等周辺まちづくり担当課長　今、まさに交渉中でありまして、成果として、こういった形ですということは、今、現時点では申し上げられないんですが、御指摘がありましたように、漠然と、そういった受入れに協力しますという形ではなくて、可能な限り定量的な形で、例えば、何校受け入れられるとか、市の意向に沿って対応するとか、そういった形で盛り込んでいきたいというふうに考えてございます。

○鳥居委員　ありがとうございます。まさに定量的な形でという答弁をいただきましたので、私の言いたかったこともそちらでございます。そういった、市の意向に沿ったものを盛り込んでいただくというのが、今回の契約の中で本当に大事な要素になってくるかと思っておりますので、市の大きな契約ですので、一定、先ほど言ったように定量的な、数値を含めた合意にさせていただきたいと要望しておきます。

また、今後のスケジュールですが、10月に合意書の締結となっておりますが、どのぐらいの時期を目安に考えているのか教えてください。

○秋山西国分寺駅等周辺まちづくり担当課長　まず、9月中をめどに、この合意書の骨格になる部分については、ある程度、先方と合意を得ておきたいと考えます。合意書の文言ですとか言い回しというのは、双方でリーガルチェックを経たりというようなこともございます。また、賃料に関しましては、庁内で決定をして諮っていくという手続もございますので、明確に10月のいつぐらいというのは言えませんが、10月中を目指して作業を進めてまいりたいというふうに考えてございます。

○鳥居委員　ありがとうございます。タイトなスケジュールになるかと思えます。大事な契約でございますので、しっかりと、どうぞよろしく願いいたします。

○森田委員　おはようございます。本日もよろしくお願いいたします。

選定方法別の考察、3つ示していただきまして、非常に分かりやすいかなと思います。建て替えパターン、既存建物活用パターン、事業継続パターンとお示しいただいて、今回、事業継続パターンが最適だということで、こちらをチョイスするということですが、市民の方に向けて、何でこの(3)事業継続パターンを選んだのかというのを、明確に簡潔に示す必要あると思うんです。多くの方が気にされましたので、ぜひ、この3パターンがあって、この3つ目になったんだということをしっかりと示していただきたいです。一言お願いいたします。

○秋山西国分寺駅等周辺まちづくり担当課長　次の定例会で合意書の内容、そういったものを、まずは本委員会で御説明させていただきたいと思えますし、どのような形でというのは、今の時点で言えませんが、御指摘を踏まえまして、市民の方にしっかりと納得していただけるような形で周知をしてまいりたいというふうに考えてございます。

○森田委員　ありがとうございます。5,000の方が利用されているということで、市民の方々の健康増進のためにも、非常に役立っている施設なのかなと考えているところなので、継続という選択は非常によ

かったのかなと思います。

これから先のことで、2つあるのかなと思うんですけども、今まで出ているように継続をしていく上で、この施設を、市の事業の水泳授業、高齢者向け事業、また、もうちょっと拡大して、より市民の方々の健康や、例えば、災害時の協力等の連携を深めていくなど、市民の方々の健康増進や利便性向上のために、より連携を深めていっていただくことと、あともう一つ、先日の対馬議員の一般質問等でも出たんですけど、西国分寺駅東口の開発というところで、今回は契約継続となるんですけども、次のステージに向けて、しっかりとこの施設だけではなく、東口を面として捉えて、次の次の契約まで時間がありますので、しっかりと東口全体のまちづくりのほうも進めていく必要があると思いますので、ぜひ、よろしくお願ひしたいと思いますが、一言お願ひいたします。

○秋山西国分寺駅等周辺まちづくり担当課長　一緒に盛り込んでいく内容としまして、市の事業への協力の拡充ということで、今、まさに協議をしておりますので、可能な限り、あらゆる面で協力いただけるようなところは御提案をいただき対応していただきたい、合意書内に盛り込んでいきたいというふうに考えてございます。

また、今、御指摘のありました東側エリアのにぎわいの創出・活性化というところも、一般質問でも御指摘をいただいているところでございますので、能動的に、計画的に、しっかり段階を踏んで、市民の意見や地域の団体の皆様の御意見も伺いながら、まちづくりを着実に進めてまいりたいというふうに考えてございます。

○はせべ委員　おはようございます。御説明をお聞きしまして、こういう形で進めるということは理解させていただきました。

先ほど、皆川委員や、今、森田委員からもお話があった市の事業というお話の答弁で、高齢者向け予防事業等というところで、担当課の意向を踏まえながら、今後決めていくという御答弁でしたけども、担当課というのは、高齢福祉課だけではなくて、ほかの課も含めて、事業協力いただけるかということも踏まえての御答弁なのか、そのところはいかがでしょうか。

○秋山西国分寺駅等周辺まちづくり担当課長　これまで、事業者とコミュニケーションを取らせていた中で、どのような協力が可能ですかというようなことは確認をさせていただいております。

小学校のプールの受入れ、それから、例えば、会員ではない一般市民の方がスポーツイベントに参加できるような体験型のものも検討できるというようなこともいただいていますし、また、例えば、障害者スポーツの関係なんかのイベント、それから、テニスコートがございまして、帰宅困難者が発生した場合の一時避難場所、それから温浴施設、そういったものも検討できますというような話もありました。それから、今の介護の部分も市が委託しているところですが、様々、市のほうとしても、可能な限り協力していただきたいというはある一方で、あちらも民間事業者で、今のところだとその辺りが支援の事業協力の対象になってくるのかなというところなんです。引き続き、今、交渉中でございますので、可能な限り市の意向を伝えていきたいというふうに考えているところでございます。

○はせべ委員　ありがとうございます。詳細なところを御検討いただいているというのは本当にありがたいと思っています。

民間事業者なので、調整をしていただくというのは当然して下さると思いますので、本当に、市の意向を酌んでいただけるように、御努力、御尽力いただけたらと思います。よろしくお願ひします。

○木島委員　報告ありがとうございます。この国分寺駅・西国分寺駅周辺整備特別委員会の前の新庁舎建

設等特別委員会でも同様の趣旨の報告を何年か前からもいただいてきて、この間、丁寧に、当該施設も含めた面的な部分も含めて、いろんな可能性を探っていただいた中で、今日の状況に至っているということで、丁寧に合意形成に向けた努力を評価させていただきたいと思います。

また、この間、私自身も一般質問などで求めてきて、形になってきているこの水泳の外部委託の課題であったり、介護予防の観点からのこういった民間のスポーツ施設の利用ということで、御協力をいただいていることは本当にありがたいことです。この地域のこの施設を見て、この利用者から感じ取れることは、本当に地域の健康インフラ的なものとして定着してきているなというか、長年の取組の中で、市民の方の大きな御理解をいただいてきている、そういうことも実感するところです。今、様々な委員との質問の中でも述べられていたと思うんですけども、そういった健康としての側面ということは、当市にとっても、これからの大きな課題の一つだろうと思います。丸山新市長も健康寿命の増進ということを言われておりますし、本当に大事なテーマだと思います。

そういった意味でも、当然、これは縦割りでは成り立たない部分で、庁内横断的な連携をより深めていただきたいなというふうに思いますので、その辺りの今後の考え方について、一言見解をいただきたいと思います。

○秋山西国分寺駅等周辺まちづくり担当課長　今後、再契約をしましたら、まだ期間は決まっておりませんが、先ほども申し上げましたように、しっかりと合意形成を図って、この当該市有地を含めた西国分寺駅東口のまちづくりとして、どのように進めていくのか、庁内の意見も伺いながら、適切に進めてまいりたいというふうに考えてございます。

○木島委員　分かりました。ぜひ、お願いします。

あとは、もう一点は、加えて庁内横断的な連携ということで必要だなと思うのは、今言った健康の側面もそうなんですけども、先ほど森田委員が最後に言われていた、面的な部分での今後の課題ということで。この考察の中にも書かれていますけど、東側地区への大幅な人流増加にはつながらないという、この課題について、克服とまでは行かないにしても、どのように、より多く市民の皆様に、現在の交通広場の今後の活用の在り方なども含めたにぎわいの創出、こういったことも、今後、引き続きの課題だろうと思いますので、ぜひ、そういった視点で取り組んでいただきたいと思いますので、併せてよろしく願います。これの答弁は結構です。

○小坂委員　御説明ありがとうございました。方向性についての丁寧な御説明、また質問をお伺いしておりました。有識者の方々の御意見も考慮して、このような方向性になったということ、理解しております。

こちらのほうにも、様々な利用者の方や利用されていない方からも、御意見をいただいているところですが、先ほどの質問の中で水泳の授業について触れられていたかと思います。直接の御担当ではないので、詳細については難しいかと思うんですけども、教育部のほうから共有されている学校からの声ですとか、受入れ状況などについて、現状、御担当で認識しているところがあれば、共有をお願いいたします。

○秋山西国分寺駅等周辺まちづくり担当課長　この合意書の締結に向けまして、担当課の教育総務課と協議をさせていただいております。現状、第三小学校と第六小学校でプールの校外化が進められているということです。また、第九小学校のプールの老朽化が非常に進んでいるということで、こちらのほうにつきましては校外化に向けて動きたいと聞いています。過去に、ルネサンスと交渉しているという経過も伺っておりますので、まずはそういったところも、確実に実現できるように交渉してまいりたいなというふう

に考えてございます。

○小坂委員 ありがとうございます。引き続き進めていただければと思います。

先ほど森田委員や木島委員からもありましたけれども、周辺部分も含めた活用、エリアマネジメントを含めた視点など、前回の資料でも指摘をされていたかと思しますので、今後、引き続き御検討をお願いいたします。

○寺嶋委員長 そのほか質問ありますでしょうか。

(「なし」と発言する者あり)

○寺嶋委員長 ないようですので、報告事項1番を終了いたします。



○寺嶋委員長 続きまして、報告事項2番 **国分寺駅南口駅前再整備に向けた検討状況について他**、報告を願います。

○細江駅周辺整備課長 おはようございます。国分寺駅南口駅前再整備に向けた検討状況について他、報告させていただきます。

前回は昨年度までの取組について報告させていただきましたが、本日は今後の検討について、主に報告させていただくのと、再整備以外の修繕についても報告させていただきたいと思っております。

それでは、資料の1番目ですけれども、再整備基本方針案の検討についてでございます。

こちらの再整備基本方針案ですけれども、再整備の方向性や基本的な考え方を示すもので、これを踏まえて、今後の基本設計や詳細設計を進めていくものとして検討しているものというものでございます。

(1)の現況の課題については、前回も少し触れたところでございますが、これらの課題を整理しまして、再整備の方向性について検討したものを、下の図のように再整備の方向性案として示しているものでございます。

次のページに、それぞれの方向性の考え方を示しているところでございます。

次に、(2)の国分寺駅南口駅前再整備のコンセプトですけれども、再整備基本方針において、国分寺駅南口の目指すべき姿を示すものとして、再整備のコンセプト案を検討しているというところでございます。現在検討中ではございますけれども、このコンセプトを導き出す考え方を示しているところでございます。

考え方としては、資料にあるとおり、まちづくりの上位計画である国分寺市都市計画マスタープランの位置づけを切り口としまして、コンセプト案を作成してまいりたいと考えているところでございます。また、先ほど説明しました(1)の再整備の方向性や(2)のコンセプト案につきましては、今後お示しして、アンケートなどの意向調査を行った上で、決定してまいりたいと考えております。その後、これらを踏まえまして、基本的な考え方を示す再整備基本方針を策定してまいりたいと考えているところでございます。

次の3ページの2番目の今後の取組についてということでございます。

今年度の検討スケジュールをお示ししているところでございますが、先ほどより説明している基本方針の策定以外にも、測量や埋設物などの調査業務も進めてまいります。

先ほど説明しました再整備の方向性案やコンセプト案については、赤文字で示しているとおり、11月上旬頃にアンケート調査を予定しているところでございます。

(2)の市民意向の把握についてのアンケート調査ですけれども、対象範囲を次の4ページの上段でお示ししているとおり、駅から徒歩約10分の範囲とされる半径800メートルの圏内の住民を無作為抽出いた

しまして、郵送する方式を考えているところがございます。調査票はまだ検討中というところでございますが、vi) に示す項目を予定しているところがございます。

また、過年度に引き続き、団体ヒアリングも予定しているところがございます。

続いて、最後の5ページになりますけれども、こちらは国分寺駅南口駅前広場の修繕についてでございます。

この南口駅前において、維持管理を行っているところがございますが、昨年度は植樹ますを撤去したところがございます。今回はタクシー乗り場における段差解消の修繕を行うものがございます。

現在、歩行者空間と車道部分には15センチの段差がございますけれども、この段差を解消して、資料に示すとおり、歩行者空間の一部をスロープ状にすりつけるというものがございます。

場所は降車と乗車の2か所を予定しておりまして、時期としては、10月上旬から中旬頃の夜間の施工を予定しているところがございます。

また、今回、資料には間に合わなかったんですけども、南北自由通路の階段がございまして、その上空に駅ビルのひさしが設置されておりますが、こちらについて、JR東日本による修繕工事も予定しているというふうに聞いております。時期は10月の下旬から12月上旬頃まで、同じく夜間工事というふうに聞いておりまして、修繕内容としましては、ひさしのガラス材をアルミ板に交換する作業、それから鳥のふん害対策として、ひさしのトラス状になっている骨組みの部分にステンレスネットを設置するというところで、鳥がひさしの下に進入できないような措置をするというふうに聞いているところがございます。

簡単ですが、報告は以上になります。

○寺嶋委員長　ありがとうございます。

報告が終わりました。質問のある方は挙手をお願いします。

○鳥居委員　国分寺駅南口駅前再整備ですが、図面で再整備の方向性の案というのが出てきまして、歩行者空間が大分広がった印象で、また交通空間も非常に整理されており、とてもいいなと思いました。

確認ですが、正面から図を見た右側の横断歩道は、白抜きの四角のところにはずらすという方向でよろしいでしょうか。

○細江駅周辺整備課長　委員のおっしゃるとおりでございます。

○鳥居委員　確認ありがとうございます。本当にこれは、駅から階段を降りて出てこられた方が、直線的に横断することができる案となっており、非常によいと思います。ありがとうございます。

もう一点ですが、最後に御報告いただきました鳥のふん害について、JRのほうと協議が進んでいるということです。私も以前、市民の方から鳥のふん害について相談を受けていて、担当課に相談した経緯があるんですけども、そのときには南口駅前再整備に絡めて、その時期までには、ぜひともお願いしますということで要望してきたところなんですけれども、時期的なものかというと、もう少し前に、鳥のふん害については整備ができるのでしょうか。

○細江駅周辺整備課長　先ほど御説明したとおり、今回のこの南口のスロープの修繕の直後といいますか、10月下旬から12月上旬にかけてという時期に、その対策を行うというふうに聞いております。

○鳥居委員　早めに修繕できるということで、どうぞよろしく願いいたします。

○鈴木委員　御説明ありがとうございました。

今、鳥居委員のほうから、ぶんバスのバス停移設についての質問があったと思うんですけども、この1ページの図によると、ぶんバスのバス停2か所が移設になるということでよろしかったでしょうか。

○細江駅周辺整備課長　この図で説明させていただきますと、右側の下の水色の部分が現在の京王バスの路線バスとぶんバスの停留所ということになって、共用しているという状況でございます。

今回の再整備において、ぶんバスのみ、この左側のオレンジ色のコミュニティバスという囲いのところに移設するというふうに考えているところでございます。

○鈴木委員　分かりました。では、京王バスの路線バスはそのまま、ぶんバスのバス停のみが移設されるということですね。

もう一点、今後の取組のところについてお伺いしたいと思います。市民の意向把握のところ、アンケート調査を今後実施していただきますが、資料によると11月上旬から下旬ということになっています。このスケジュールに照らして考えると、設計業務のうちの設計が11月下旬で終了されるそうなんです。そうなってくると、市民アンケートの回収締切りも同時期ということ、設計に関する御意見などは、市民アンケートで意見が来ても、それはなかなか反映が難しいというか、市民アンケートでは取らないというような理解でよろしいですか。

○細江駅周辺整備課長　今年度の設計というのは、細かく書いておりませんが、あくまで概略設計という形で、一旦、この再整備基本方針案といったものを踏まえつつ、今後、さらに精度を高めた基本設計につなげていく前段のものです。これを踏まえて、関係者との協議だとか、そういったことをやっていきますので、まずは概略設計がこのタイミングで大方見えてくるであろうと。それをもって、意向調査の結果を踏まえつつ、関係者、関係機関との協議等を含めて、詳細な基本設計は来年度以降に行うと考えておりますので、また、そのタイミングで市民意向の把握というものを考えていきたいと考えているところでございます。

○鈴木委員　分かりました。

では、今回の市民アンケートの内容がますます気になるころだというふうには思うんですけども。

では、アンケートの質問をしたいんですが。今回、駅南口から半径800メートルで、徒歩10分圏内の利用者の方に、無作為抽出でアンケートを取るということで、その考え方は非常に理解できるころではあるんですが、示されている地図を見てみますと、ふだん駅南口を通勤や通学などで利用しているような、東元町一丁目、特に四丁目などは少し漏れている状況なのかなというふうには思っています。アンケートに答えられるのは、アンケート用紙が送付された方のみという認識でよろしかったでしょうか。その辺、どのように考えているか、教えてください。

○細江駅周辺整備課長　今回のアンケートについては、郵送で届いた方のみで、返送もしくはウェブでの回答といった形で回収してまいりたいと思っております。

○鈴木委員　そうなってくると、ふだんから通勤や通学で利用しているような駅南口周辺にお住まいの、徒歩10分圏内からは少し離れてきますけれども、そのような方々の御意見の収集に関しては、どのようになるかなというところを少し心配しておりますが、その辺について、どのようにお考えでしょうか。

○細江駅周辺整備課長　今回、コンセプトだとか、方向性の一部といいますか、皆さんがどのように考えておられるかというものに関して、基本的にはやはり駅勢圏という考え方で、まずは区切るべきであろうというふうに思っております。

来年度以降、このアンケートに限らず、例えば、オープンハウスだとか、そういった方法で意見を聞いてまいりたいと考えておりますので、今回のアンケートで最後ではないので、今回はまずこの範囲でアンケートを進めていきたいと考えております。

○鈴木委員 分かりました。

では、次回以降のアンケートに向けて、対象範囲を少し検討していただく必要があるかなと思います。これは意見にとどめておきます。

本町や本多にお住まいの皆さんとかは、ふだん使いとしては北口のほうを御利用されているのかなというふうに推測できるんですけども、そういった関係で、もう少し南口の利用者にターゲットを絞ることはできないかなと少し思ったものですから、質問させていただきました。

11月にアンケートを実施予定ですが、アンケートの内容というのは、もう事前の報告はありませんか。大まかなアンケートの骨子みたいなのはできているのかなというふうに思っていたんですけど。今の段階ですと、閉会中に委員会の開催があるのか分からないですけども、再整備の方向性案なども、図としては、一つ、今、委員会では示されているところで、もう少し幾つか示されるのか、アンケートの内容がどうなっていくのかなというふうに思うんですけども、いかがでしょうか。

○細江駅周辺整備課長 確かに、このままの予定ですと、そのままアンケートを行うということになりますけども、例えば、開催されるのであれば閉会中とか、そういったタイミングではお示しできるかなとは考えております。

○鈴木委員 分かりました。では、本当に大切なアンケートだと思いますので、ぜひ示していただきたいなど要望しまして、終わります。

○皆川委員 最初に、今の鈴木委員の質問に関連なんですけど、私もアンケートは、ぜひ、示していただきたいなと思います。

アンケートに関しては、今日の資料の4ページで、現在検討中ということで、①から⑤までの項目を予定していますということが分かりました。ただ、これだけを見ても、例えば、②の南口駅前広場の課題として、利用者目線で潜在的な課題を把握するため、とあるわけなんですけれども、その答えを引き出すために、どういう設問とするのかは非常に重要だと思います。ほかもそうなんですけれども。そういう意味でも、委員会として共有させていただければ、なおよろしいのかなと思いますので、私も可能な限りお示しをお願いしたいと思います。一定答弁いただいたので、それは結構です。いただけそうなので。

それでアンケートなんですけど、これは何歳以上を対象とするというのは決まっていますか。市として決まっていたか。18歳ですかね。まず確認させてください。

○細江駅周辺整備課長 一応、年齢のほうは決まっておりますが、確認のために少し時間をください。

○皆川委員 分かりました。すみません。

10代、20代とあるので、16歳、18歳かな、ちょっとその辺を確認させてください。

それで、このアンケートに、もちろん関係あるんですけど、2ページ、3ページです。国分寺駅南口駅前再整備のコンセプト、現在検討中とあります。このコンセプトというのが、今まで報告いただいた国分寺駅南口駅前広場再整備基本方針案とは違うものなのか。再整備のコンセプトというものがどういうものなのか分からないので、少し教えてください。

○細江駅周辺整備課長 再整備基本方針案の中の一つの考え方の入り口みたいなものを示すといったものでして、今後、再整備基本方針案についてもお示しますが、そのうちの一つのコンテンツというように御理解いただければと思っております。

○皆川委員 分かりました。では、あくまでも、ちょっと長いんですけど、国分寺駅南口駅前広場再整備基本方針案の一つのコンテンツということですね。

それも含めてコンセプトについて、例えば、設問であっても、どういうことなのかと分かるようにやっていただければというふうに思っております。

このコンセプトについて、国分寺駅南口駅前の目指すべき姿としてのコンセプトを決定してまいりますと書いてあるんですが、この決定の時期というのは、この今日のスケジュールだけでは分からなかったんですけれども、見通しとしては、いつ頃と考えてよろしいのでしょうか。

○細江駅周辺整備課長　こちらの再整備基本方針案の決定は、今年度中というふうに考えておりますので、その時期に決定するというふうに御理解いただければと思います。

○皆川委員　分かりました。

それと、今日の御報告に当たって、当然ですけど、この間も関係機関と協議するということを御報告いただいています。ということは、関係機関、この委員会に出された資料では、警察であったり、JR、東京都、バス事業者、タクシー事業者の皆さんとの検討の上に、今日の案が出されているというふうに理解してよろしいのか、その点確認させてください。

○細江駅周辺整備課長　一定、条件整理等を行って協議を進めてきた途中段階のもので、こういったものをお示ししているというところでございます。

○皆川委員　分かりました。今後とも、この関係機関で、今後は商店会、国分寺市商工会の皆さんとも、もちろん多くの市民の、まさに関係者とも御協議が必要になってくると思いますが、まずは交通の核となる部分というところですね。それこそ信頼関係の下に進めていただきたいということをお願いしておきます。

もう一点、最後ですが、1ページの再整備の方向性案で、グリーンのところやオレンジなど、色分けしているんですが、ここはさっきの関係機関とも関係があるかもしれないんですが、土地も市の土地だったりJRの土地だったりがあるわけですけども、その辺りのところも、もちろん整理された上でということでもよろしいですね。市がたしか維持管理、清掃等をやるということになっていると思いますけど、そこを確認させていただければと思います。

○細江駅周辺整備課長　土地の所有に関しては、まだ、ここで整理できるというものではなく、一部JRの敷地、それから市の道路区域等々ございますが、維持管理に関しては市のほうに移管されていますので、その範囲内でこの再整備を行っていくというところでございます。

○皆川委員　分かりました。まだ、これから協議しなければならない部分があるということでもあります。その点はしっかり丁寧にやっていただきたいと思います。

さっきの年齢の確認のところですよ。お願いします。

○細江駅周辺整備課長　すみません。アンケートの対象は、18歳以上を予定しているところでございます。

○皆川委員　分かりました。

それで、アンケートに戻る形になります。

4ページのところに、ヒアリングも行くとあるんですけども、この本地区沿道にある商店会、企業等とあるのですが、沿道の範囲を教えてくださいたいと思います。いかがでしょうか。

○細江駅周辺整備課長　すみません。沿道というふうにしておりますが、これまで団体ヒアリングを行ってきた商店会や自治会等にヒアリングを行いますけども、まず、国分寺駅南口商店会、それから国分寺南栄商店会、それから南町二丁目町会、あとは都営国分寺南町三丁目アパート自治会といった団体に、ヒアリングを行っていきたいと考えております。

○皆川委員 分かりました。

この周辺は大型のマンションもありますので、場合によっては管理組合といったところも必要なのかなという思いもします。そのこの見解をいただきたいことと、できるだけ漏れがないように、全員の市民の方ということはありませんけれども、可能な限りいろいろなどころにお声かけしていただいてヒアリングをしていただきたいなと思っております。その点の御答弁をいただいて終わりたいと思います。

○細江駅周辺整備課長 状況に応じてどういった団体にヒアリングしていくのかというのはこれから検討していきたいと思っております。

それから、すみません。先ほどの答弁について、南町三丁目花沢台町会、それから国分寺南口町会、この2団体も予定しているところでございます。

○松岡委員 様々御説明をありがとうございます。今の皆川委員の質問に関連するんですけれども、今回、再整備基本方針案の検討ということで、1番について出していただきました。(1)に再整備の方向性として、これまで上がってきていたものだったり、アンケート調査をされてきたものまとめとなっているかなど、資料を見て思っていました。

こちらの(2)に国分寺駅南口駅前再整備のコンセプト(現在検討中)とあります。今の皆川委員との質問では、再整備基本方針案の考え方の入り口であり、そのうちのコンテンツというところでの位置づけとお聞きしまして、この1番の方向性の考え方と2番のコンセプトの関係性といえますか、どういった位置づけで2つを設定されているのかを知りたいなと思いました。一般的にコンセプトといえますと、先ほどの御説明でもありましたけれども目指すべき姿というものがある、それに基づいて具体的なこういった1番の考え方であったりが出てくるのかなと思ったんですけれども、その辺りの関係性について教えてください。

○細江駅周辺整備課長 なかなか分かりにくい面もあったかと思っております。これまでの課題整理というのは過年度から取り組んでいるもので、条件整理等々を行わないとなかなか導き出せないもので、前段として出てきた経緯はございますが、再整備基本方針の中で基本的な考え方を導き出す。その入り口としてはどういった整備の在り方なのかという考え方をまず一つ示して、そこで課題を整理して方向性を導き出す。そして最終的に基本方針案といったものをまとめてつくってまいりたいと考えておりますので、並列といえますか、一つのコンテンツという形で捉えていただければと思っております。

○松岡委員 並列に考えるということで理解しました。先ほどのアンケートでも様々質問がありましたけれど、このコンセプトとその方向性は並列という意味で、それを基にアンケートもされるということだと思いますので、こういったところはコンセプトという言葉遣いも関係してくるのかもしれないんですけど、分かりにくくなってしまわないで、分かりやすいアンケートの内容にさせていただけたらと思いますので、その点についてお願いしたいと思っております。いかがでしょうか。

○細江駅周辺整備課長 アンケートで、「何でこんなことを聞かれるんだろう」という質問は当然できませんので、的を射た質問内容という形で適切なアンケート内容にまいりたいと考えております。

○森田委員 私からは、2ページの再整備の各方向性の考え方の①市道南115号線一方通行化(交通環境の改善・バリアフリー対策)について伺いたいんですけど、確かに一方通行にしたほうが、路上駐車されている方も結構多いので渋滞に対してはいいのかなと思うんですけども、この範囲的にはロータリーから1つ西側の南北の通りまでの間になるんですか、どこまでになるのか、一方通行の範囲を伺います。

○細江駅周辺整備課長 この絵だと抽象的なのでなかなか示しづらいところがありますが、駅ビルの駐車

場の出入口から東側と捉えていただければと思います。

○森田委員 では、ここら辺までということですね、搬入口。ここじゃないということですね。

○細江駅周辺整備課長 すみません。※南側の街区の入り口の路地があると思いますが、ちょうどそこを境にして東側を一方通行にしていくという考え方でございます。（※同ページに訂正発言あり）

○森田委員 ありがとうございます。今の説明で分かりました。角に飲食店があるところの丁字路ですね。

○細江駅周辺整備課長 すみません、今の答弁を訂正させていただきたいと思います。そのさらに西側の南北の道路と駅ビルの建物がぶつかる所から一方通行という形で考えているところでございます。ちょうど飲食店がある所を境に、そこから東側を一方通行にするというところでございます。訂正のお取り計らいをお願いします。

○寺嶋委員長 訂正を認めます。

○森田委員 丁寧な御説明ありがとうございます。理解いたしました。

この理由として、交通渋滞の解消と歩行者空間の確保と荷さばきなどがあるんですけど、逆に懸念事項としては、結構このロータリーから花沢通りに抜ける車も一定あったのではないかなと思ひまして、ここを一方通行にすると違う所を車が通ったりもすると思うんですけど、そこら辺は現状で何か検証というか、予測される動きというものがあればお知らせいただきたいんですけども。

○細江駅周辺整備課長 この道路の一方通行化は、当然西から東への一方通行を考えているところですが、東から西への交通量が一体どこに行くのかといったところは検証しておりますが、極めて交通量が少ないといったところで、そのほかの、例えば多喜窪通りに一度西のほうへ行って、そこからまたこの街区のほうに流れていく車の量は極めて少ないということなので、そこまでの影響はないものと捉えております。

○森田委員 そこまで影響がないということを理解いたしました。私的には一方通行はいいかなと思うので、周辺の方々に御理解いただいて、また進んでいく上で課題等が見えてくると思いますので、引き続きよろしくお願いいたします。

○小坂委員 市民意向の把握について、アンケートについては様々質問がありましたので簡単にお伺いしたいと思います。朝などに国分寺駅南口に立っておりますと、第二中学校の生徒の方が通学で利用されていて、多く通っている姿を目にしています。先ほどの皆川委員の確認で、無作為抽出のアンケート対象は18歳以上ということでしたが、ぜひ、第二中の生徒の方たちの声もヒアリング、またタブレット端末を使ったアンケートなどで中学生の声を拾っていただきたいと思いますが、御担当としての現状の御見解をお伺いいたします。

○細江駅周辺整備課長 現状では特定の学校に意見を聞くという想定はしておりませんが、今後はどういった方を対象にするかということも少し詰めて考えてまいりたいと思います。

○小坂委員 近隣の中学校ということで、私も駅に立っていても様々なお声をいただくこともありますので、ぜひ、教育のほうと連携しながら御検討いただければと思います。

○木島委員 今のこの一方通行の考え方を整理していただいた上でなんですけども、ぶんバスのバス停の関係で、この図で示されているバス停というのは、基本的には東元町ルートのみバス停であるという理解でいいですか、まずそこを確認させてください。

○細江駅周辺整備課長 委員のおっしゃるとおりでございます。

○木島委員 分かりました。万葉・けやきルートのバス停なんですけども、国分寺駅西というバス停がこの市道南115号線の西側のほうに設置されているんですけども、ここに設置された経緯というのも、当時、

かなり様々な議論があったところで、できるならば、駅前のより近いポイントにということもあったんですけども、当時の課題としては、この路線バスも含めて交通のさばきがもう限界というか、安全対策上、より近くに寄せることができないということで、今の場所に決定したという経過があるんですけども、基本的には万葉・けやきルートのバス停を同じ場所に持つてくることについて何らか検討されたのかどうか、そこも含めてどのようにお考えなのか、見解を伺いたと思います。

○細江駅周辺整備課長　まだ現段階においては、そちらのルートをごここに入れる云々の議論には至っていないというところでございます。

○木島委員　一度決めた場所を変えるということは様々丁寧な議論も必要ですし、ただ、万葉・けやきルートの利用者の方の利便性をより高めるという意味では、検討に値するんじゃないかなと思うので検討はしてほしいなとか、その上で、一方で東元町ルートと万葉・けやきルートが同時に使うことでかえって安全性を損なうということであれば、それはそれでやむを得ないのかなと思うんですが、一方で、この万葉・けやきルートの課題としても、東恋ヶ窪方面、また武蔵国分寺方面にそれぞれ向かうところで、最近では減っていると認識していますけれども、この国分寺駅から北側や南側に抜けるときに誤って入ってしまうというケースが幾度かこの間に報告されて、このポイントのバス停周辺の複雑さも一つの理由として考えられていた部分もあったと思うので、そういったことも考慮にちょっと入れていただいて、慎重に検討の材料には上げていただきたいなと思いますので、一言見解をいただいております。

○塩野目副市長　今の木島委員からの御指摘、万葉・けやきルートのルート間違え、これは複雑なルートによって過去何回も発生して、利用者、市民の皆様には御迷惑をかけている現状があります。このぶんバスのルートのバス停ですけども、国分寺駅南口の再整備、あるいは都市計画道路の開通、こういう時に合わせて見直すべき一つの視点かなと考えておりますので、今の御意見、御指摘を踏まえて、担当ともよく協議して、バス停の再配置については少し検討したいと思っております。

○木島委員　分かりました。ありがとうございます。ぜひ、お願いできればと思います。

また、市道南115号線のビル側の歩道についてなんですけども、これもこの間、何度か議論している課題で、これも本当になかなか難しいなとは思いつつ、私も何度か取り上げてきた課題なんですけども、歩道と車道の部分の大きな段差です。少し歩道が傾斜がみにもなっていて、様々な事情もあるとは思いますが、ベビーカーを使われる方とか車椅子を利用される方にとっては、非常に困難な動線だったのかなと認識しているんですが、この辺りについても、一定この一方通行化によって歩道の幅員が少し広がるというイメージなのか、また傾斜の考えとして、これも多少の傾斜というのが構造上、専門的なことは私も分からないんですけども、必要な部分も当然あるとは思いますが、冠水対策とか多分あると思いますので、その辺りの現段階での考え方について、バリアフリー化も含めた状況を教えてください。

○細江駅周辺整備課長　こちらについても、車道部分の幅員を、今後、考えていくということもありますので、当然ながら、歩行者空間はより歩行者に安全な形にするべきものと捉えておりますので、その視点で、今後、検討を進めていきたいと考えております。

○木島委員　ありがとうございます。では、最後に、これも意見で終わりますけども、先ほども一定議論のあった南口のひさしの対策です。これは本当によかったとか、一歩前進するということで、今まで清掃とかの都度きめ細かく対応はしていただいたと思うんですけども、駅利用者の方からも様々なお声をいただいていた中だと思っております。JRの対応についても感謝したいと思いますし、より安心で、皆さんに喜んでいただける空間になることを今後も期待したいと思います。終わります。

○皆川委員 5ページの3番です。国分寺駅南口駅前広場の修繕ということで、タクシー乗り場の乗降の所の段差が解消されるということです。国分寺市バリアフリー基本構想を見ている、こういう所は改善しなきゃならないということで、まずはよかったなと思います。もう既に、本当に市民の方からも三、四年くらい前から指摘されているところなんですけれども、ここまでに至るのに時間が結構かかったのかなと思うんですけども、何か理由があったんでしょうか、その辺お聞かせください。

○細江駅周辺整備課長 様々この南口に関してはJRの敷地であったり、それから、適切な管理を市が請け負うのかどうなのかといった協議に時間を要してきたという流れがございます。令和5年に表面管理の移管を受けて、そのほかの維持管理を受け継いだということで、初めて昨年度は障害になっていた植樹ますだとか、そういったものを段階的に修繕という形で改善してきたところですので、特別何か大きな要因があって時間がかかったというよりは、段階的な協議を経た上で、このように現状の課題の改善を少しずつ行ってきたというところがございます。

○皆川委員 分かりました。相手のあることですから、ましてや市が管理するといったタイミングであったり、様々な関係団体との協議が調ったということで今日に至ったというのが分かりました。よかったと思います。ありがとうございます。

参考までにお聞きしたいんですが、タクシー乗り場の所にひさしがありますが、ごめんなさい、最近の状況は把握していないんですが、ここは改修されてきれいになりましたか。そこだけ確認させてください。

○細江駅周辺整備課長 この上屋に関しては、樹木が倒壊したときに一部へこんだ状態になっておりまして、現状はそのままという形になっております。

○皆川委員 たしかそのままだったかな、いや、もしかしたら改善されたかなと思ったんですが、市民の皆さん、利用者の皆さんのけが等につながらないように、適切に対応していただきますことをお願いしまして終わりたいと思います。

○寺嶋委員長 そのほかに質問はありますか。

(「なし」と発言する者あり)

○寺嶋委員長 ないようですので、報告事項2番を終了いたします。

ここで、一定時間たちましたので10分程度休憩といたします。

午前10時41分休憩

午前10時52分再開

○寺嶋委員長 それでは、委員会を再開いたします。



○寺嶋委員長 報告事項3番 **西国分寺駅北口駅前エリアの検討状況について**、報告を願います。

○細江駅周辺整備課長 本日は、昨年度の検討における都市基盤と土地利用の概略イメージから、具体的な土地利用計画案の検討状況と今後の取組について報告いたします。

資料の1番目、道路等の都市基盤に関する検討と土地利用計画です。(1)は前回もお示ししておりますが、昨年度検討した土地利用のイメージということでございます。これを踏まえて、具体的な道路や駅前広場の検討を行ってきたところでございます。

次のページの(2)道路の検討では、南北アクセス道路、東西アクセス道路、区画道路について検討した内容を示しているところでございます。こちらの南北アクセス道路でお示ししている道路幅員の部分で、

断面構成を片側歩道という形でお示ししておりますが、こちらについては、今後の検討によって最終的に決めてまいりたいと考えております。

続いて、4ページ目を御覧ください。（3）の駅前機能の検討ですけれども、こちらは西国分寺駅北口周辺まちづくり計画に示す考え方に基つきまして、現段階の案として、規模や配置について検討したものでございます。

続いて、5ページ目の③の自転車駐車場です。現況機能の維持を基本として考えまして、配置については歩行者広場における交錯を避けるため、駅前街区北側への配置という案を考えているところでございます。

これらの検討を踏まえまして、現段階においては次の6ページ目に示すように、道路と交通広場の配置を示す土地利用計画案のたたき台を作成したというところでございます。こちらをたたき台にして関係機関や権利者の方々と協議や意見交換を重ねて、土地利用計画図の作成を進めてまいりたいと考えております。

7ページ目の今後の取組についてでございます。こちらは、今年度から令和9年度までの取組についてお示ししております。（1）について、今後の北口駅前エリア整備実現のために事業スキームを検討しているところでございますが、令和9年度までの内容を示しているものでございます。

②の土地利用検討ですけれども、先ほど説明させていただいた土地利用計画案のたたき台を題材にしまして、今後、権利者や関係機関との協議によって検討するものでございます。現段階では、都市基盤のみをたたき台として示しておりますけれども、建物導入機能の検討として権利者の方々と話し合いながら、街区にどのような建物や機能を持たせるかという議論を行いまして、また市場ニーズ等を鑑みながら具体的な土地利用を見いだしていくものと考えているところでございます。この建物導入機能の検討によっては、当然ながら都市基盤の形状なども変わっていく可能性もありますので、改めて検討を行いまして、駅前広場のレイアウトなども検討していくというものでございます。土地利用計画がある程度鮮明になる段階で、事業フレームとして事業手法や概算事業費の算定も行つてまいりたいと考えております。

ここに示しております①から④の検討を踏まえまして、⑤の北口駅前エリア街区整備方針の作成を考えているところでございます。この街区整備方針につきましては、都市計画事業として進める上での事業計画素案という性質がございまして、これに基づいて、今後の都市計画決定に向けて、そこにつなげていくというものでございます。

資料の下の表については、街区整備方針作成までの各年度の検討事項の概要をまとめているものでございます。今年度は骨子をつくりまして、来年度は方針案、令和9年度に決定及び公表を目指して取り組んでまいりたいと考えているところでございます。

最後に8ページ目、合意形成につきましては、引き続き、勉強会及び意見交換会の開催をしてまいりたいと考えております。今年度の勉強会につきましては、前回の本委員会で10月以降を予定していると申し上げましたが、11月7日と8日を予定しているというところでございます。まだ資料のほうは作成中ではございますが、内容としては今後の事業化に向けて必要な検討事項の説明、それから街区整備方針とは何かといったこと、それから土地利用や公共施設の配置、事業区域の考え方について参加者の方に御説明させていただいて、検討の進め方を確認してまいりたいというような内容を考えているところでございます。また、今年度の年明け頃にも勉強会の開催をしてまいりたいと考えているところでございます。

②の意見交換会については、昨年度と同様に検討状況の報告として年度末の開催を予定しているところ

でございます。

また、様々な事情に応じた個別ヒアリングの実施や、まちづくりニュース、その他の手法による情報発信も行っていきたいと考えているところでございます。

簡単ではございますが報告は以上でございます。

○寺嶋委員長 報告が終わりました。質問のある方は挙手をお願いします。

○森田委員 御説明ありがとうございました。詳細な資料が出てきまして、8ページの合意形成、勉強会等なんですけど、私も前回3月ですか、参加させていただいたんですけども、30人ぐらいの方だったかな、お越しいただいて、非常に多くの質問も出ますし、いろいろ意見等も出て、地権者の方などからはこの件に関していろいろ御意見もありまして、私のほうも説明をしっかりとしないといけないのかなと思った次第でございます。11月にまた開催するという事なんですけれども、まず周知方法を、前回同様なんですけど、どのようにされるんでしょうか、範囲等をお願いいたします。

○細江駅周辺整備課長 すみません、今の森田委員のおっしゃった昨年3月に行ったのは意見交換会ということですので、参加は自由という形で、いずみホールで開催しました意見交換会という趣旨のものでございます。11月に行うのは勉強会という形ですので、参加の意向を直接確認した上で、一定の数の方々を対象にして開催してまいりたいと考えております。

○森田委員 また違うものなのですね、ありがとうございます。いろいろな会を重ねて、あと試行等を重ねて、相互理解というのは、非常に重要なことだと思いますので、引き続きお願いいたします。

また、配信等も行っているということなので、そういったところも広く、参加できない方も多いと思うので、状況を常に周知して行ってください。

あと、7ページに北口駅前エリア街区整備方針の検討とあるんですけども、一般質問等でも取り上げさせていただいているんですけども、北口を降りてすぐの金網で囲まれた未供用地なんですけども、駅前ということで、整備方針の骨子等をつくるのも必要なんですけども、あそこの土地をイベントなり、物販なり、駅前の本当にいい場所なので、同時並行で、いろいろトライしながら使っていくことは非常に重要だと思うんです。今もいろいろ進められていると思うんですけども、今後さらに利用の促進をお願いしたいんですけども、一言お願いいたします。

○秋山西国分寺駅等周辺まちづくり担当課長 北口の金網フェンスで囲われた所で、昨年度は1回、街中縁日というものを開催させていただいておりますけど、今年度につきましても株式会社JR中央線コミュニティデザイン、それから地元の商店会とも、今、協議をさせていただいて、開催する方向で調整を行っているところです。なるべくマンパワーのかからない形で年数回やるとか、定期的にやるとか、そういったことも視野に入れながら、今、協議を行っているところでございます。

○森田委員 ありがとうございます。イベントも年に数回行っているということで、活用が進んでいることを理解いたしました。また、場所によっては、期間貸しなどでテントとかを立てて、今でいうポップアップショップですか、催事利用とかもしている自治体もありますので、ぜひ、そういったところも御検討いただきながら、いろいろデータを集めていただいて、この駅前是非常重要的ですので、にぎやかな駅前にどうやったらできていくのかなというのを、テストしながら検証して行ってください。

○はせば委員 御説明ありがとうございます。西国分寺駅北口というところでは本当に長期間、長年かけながら丁寧に進められているということが資料や御説明で分かるところなんですけれども、それで、地権者とか周辺の方との合意形成というのが本当に大事だし、大変な部分かなと思っております。

8ページを拝見しまして、個別ヒアリングを実施すると書いてありますけれども、勉強会をやったり、意見交換会をやったりしながらも、その先に書いてあるとおりに地権者の方が発言しにくいということを担当者の方も把握しながら、そういった方への個別ヒアリングは本当に大事だと、本当に担当の方は大変だなと思いつつも丁寧にしてくださることに感謝いたしますけれども、この個別ヒアリングに関して、今年度はきっと同時並行にされるということだと思うんですけども、ヒアリングの結果を、どのように今年度の合意形成の説明会なりに反映させていくのかということ、今のところでどう考えているのか教えてください。

- 細江駅周辺整備課長 この個別ヒアリングについては、勉強会等々を行って、特定の方は個別にお話を聴いたほうがよさそうとか、そういったものが見えてきた段階で、どのように行っていくかというのは、地権者それぞれの状況によって異なりますので、相手を考えつつ、どういうヒアリングをしていくのかということは今後考えていこうと思っております。
- はせべ委員 ありがとうございます。意見交換会等を行った上で今後ということなので、本当に丁寧に、その意見を合意形成するときに活かしていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。
- 皆川委員 今のはせべ委員の質問にも関係しますこととお聞きします。8ページを見ますと権利者の組織化に向けた合意形成を進めていくということで、本当に大変な作業、取組になるかと思っております。そもそも権利者の方って何人、何件と言ったらいいんでしょうか、人数等を把握していらっしゃるのか、お聞かせいただければと思います。
- 細江駅周辺整備課長 昨年度に勉強会等々を御案内したり、意向の調査をした件数は120件ということでございます。
- 皆川委員 国分寺駅北口でも、本当に権利者の方の意向調査等々の大変な状況は、この間承知しているところなんですけども、権利者の方のいろいろな状況も、日々と異なりますか、何年もすると変わるという状況もあると思っておりますので、ぜひ、そこは漏れなくしっかりと、まずは基本的には権利者の方への周知といいますか、対応は丁寧にさせていただきたいということをお願いしておきたいと思っております。
- それで、今の段階では勉強会を含めて年1回程度ということなんですけども、もちろん個別ヒアリングも同時にやっていくということですが、回数としては年に1回程度、そのくらいでいいのかなのか、大丈夫なのかなと思うんですけども、御担当としての考え方をお聞かせください。
- 細江駅周辺整備課長 回数というよりは、勉強会等々を行って、参加される地権者の方々が、どこまでお互いに理解していくかといった状況を踏まえて、やる内容だとか、回数だとか、そういったものが見えてくるであろうと思っております。ただ、当然ながら必要な情報の整理だとか、いただいた御意見を踏まえて何をテーマにしていくのかといったことも検討していかなければならないので、当然そんなに数多くできるというものではないんですけども、可能な限り地権者の方々が理解を深めていく機会を設けてまいりたいと考えているところでございます。
- 皆川委員 分かりました。年に1回ということにこだわることなく、適宜ヒアリング等を行っていくということなんだと思います。数が多ければいいということでもありませんし、そこは適切にお願いしたいと思っております。

それと、資料の前のほうの図でお聞きしたいと思っております。2ページに南北アクセス道路ということで、今の道路形態から、きちんと自転車の通行帯を含む車道があつて、また歩道があるということなんですけども、これは自転車の通行帯等の所は何かガードレールのようなものを設けるのか、単なるペイントなの

か、今の段階で考えられることはどういうことなのか教えてください。

○細江駅周辺整備課長 現段階では、まだ細かい造り込みについては検討に至っておりませんので、あくまで車両だとか、歩行者だとか、自転車がどれぐらいの幅員を取るのかという検討段階というところがございます。

○皆川委員 分かりました。府中街道を自転車で通るのが本当に危険なんです。ですから、少なくともこれがあることによって、こちらに流れればよりいいのかなというような思いもしましたのでお聞きしました。その点はまだまだ先のことですので、承知しました。

あと、次は3ページなんですけれども、東西アクセス道路で、これは写真にバツと書いている所がちょうどコンビニエンスストアの前の喫煙スペースとなっている所と、反対側は自転車置場になっているんですが、ここを拡幅して、何というのですか、市民が通行しやすいようにするという事なんだと思いますが、もう少し詳しく説明していただければと思います。

○細江駅周辺整備課長 こちらの3ページの道路幅員と書いてあるところの下の整備(案)の断面図ですけども、これまでこの上段の部分の現状は、車道も歩道も全部含めて幅員10メートルという形で、暫定的にこの絵の左のほうに歩道を造っているという状況でございます。こちらの車道の幅員を10メートルにするというところで、現状ある歩道部分を撤去して、ガード下の今は通行不可となっている部分に歩道を設置していくというところですので、先ほどおっしゃった現在のコンビニエンスストアの喫煙所の部分も歩道になるというところがございます。

○皆川委員 分かりました。ガード下の、今は駐輪場になっている所を歩くことができればかなり利用しやすい、歩きやすいかなと思えました。またこれもまだまだ先のことではありますが、考え方としては理解いたしました。ありがとうございます。

次に、5ページです。立体駐輪場の場所の図があるわけなんですけれども、現況機能の維持を踏まえた約2,500台ということで2層式になるわけなんです、現在の場所は、今の土地は国分寺市土地開発公社の土地ですよ、あそこは土地開発公社の中でも一番古い土地なんです、そこは市として恐らく買い取りか何かを将来的にはして、立体駐輪場をこの図のところに移動させるということなんです、そういう方向性というのは、恐らくこのまま進むと理解していいんですか。

○細江駅周辺整備課長 これまで具体的な公共施設の配置だとか、そういったものをなかなか具体的に示せていませんでした。そういったものを示した上で、地権者の方々と具体的な協議や意見交換など、様々地権者の方々の御意向を踏まえる機会というものをこれからつくっていくというところなので、あくまで、これは、たたき台というところがございます。

○皆川委員 分かりました。これも一つのたたき台で、たたき台がないと本当に話が進まないということで、これも固まったものではないということなんです、でも考え方としては一つあるということですね、理解いたしました。結構です。

最後になります。この間、一般質問等でも西国分寺駅の開発に関しましては、西国分寺駅周辺整備基本構想ということで議論されているのは承知しております。西国分寺駅北口周辺まちづくり計画でも、この上位計画における位置づけということで西国分寺駅周辺整備基本構想と、これは昭和54年につくられているんです。森田議員も質問されていまして、議事録を見ると対馬議員とか、最近では皆さん質問されて、生まれる前にできているなんていう話もあるんですが、これ自体は昭和54年ですから、そこから50年近くたちます。ですので、構想自体がなかなか今とは合わない部分があると思うんですけれども、実際に委員

会の資料として示されたことはないとは私は理解しているんです。私もなかったから、前にかつての担当の方に見せていただいたことがあったという、そういうものだったんです。だから冊子になっているものではないので、ぜひ、当委員会にそういう資料を私は示していただきたいと思っております。それが可能であればお願いしたいということで、併せてどういった内容が書かれていたのか、今現在と50年近くたってどうなのか、その辺を概略で結構ですので教えていただければと思います。

○細江駅周辺整備課長 西国分寺駅周辺整備基本構想は昭和54年3月に策定されたということで、この構想そのものは南口も含めての構想であったという性質がございます。南口は御覧のとおり整備が進んでおりまして、今現在、北口のほうが整備が進んでいないという状況を踏まえた上で、令和2年3月に西国分寺駅北口周辺まちづくり計画を策定したというものになっておりますので、基本的にこのまちづくり計画を踏まえて今後の具体的な検討を行っていくというものになっております。

西国分寺駅北口周辺まちづくり計画を策定する間も、当時は建設環境委員会だったんですけども、その際にこういった構想だとか、そういったものも状況整理として報告はさせていただいたところでございます。一応そういう扱いですので、その構想を踏まえた上で、その後の北口に特化したまちづくり計画を策定したということです。現在はこのまちづくり計画に沿って北口駅前エリアの約4.5ヘクタールの検討を進めているというものでございます。

○皆川委員 分かりました。この計画の13ページにも書いてありますが、矢印で昭和54年3月になるんですけれども、そこから様々な都市計画マスタープランのことですか緑の基本計画等々、個別の計画があって、今、西国分寺駅北口周辺まちづくり計画、ほぼこれが西国分寺駅周辺整備基本構想に近いものだろうと、今の御説明で理解いたしました。ただ、本当に50年ぐらい前からこういう構想があったんだなということでは、こちらの西国分寺駅・西国分寺駅周辺整備特別委員会を改めて設置して、共通認識を持った上で進めたほうがいいのかと思いましたがあえてお聞きしました。分かりました。

○小坂委員 これまでの質問をお聞きしまして、関連で簡単に何点かお伺いしたいと思います。まず、森田委員との質問の中で、フェンスの中のイベント利用についてありましたけれども、ぜひ、商業的なものだけではなく、市民団体などとコラボレーションしながら、アートや文化的な取組についても期待したいと思いますが、御担当としての御見解を一言いただけますでしょうか。

○秋山西国分寺駅等周辺まちづくり担当課長 今現在、先ほどの地元の商店会、それからJR中央線コミュニティデザインとも協議をさせていただいていますので、飲食にとどまらず、そういった文化の発信になるようなことも考えておりますので、御指摘の点を踏まえて、市内の関係団体とも連携を取りながら、実現に向けて検討を進めてまいりたいと思います。

○小坂委員 ぜひ、お願いいたします。西国分寺駅北口周辺まちづくり計画の中にブランドコンセプトとして「人が中心の都市デザイン」とか、「まちを育て誇りを育む〔エリアマネジメント〕」というような文言も見受けられました。ぜひ、進めていただければと思います。

あともう一点なんですけれども、先ほど皆川委員との質問の中で、3ページの歩道を新たに造る案について御説明がありました。右側の部分については、現在、喫煙所がある所ですけれども、これからだとは思いますが、この喫煙所の考え方について、現状の御担当の御見解をお伺いいたします。

○細江駅周辺整備課長 喫煙所に関しては、まだ、現在、都市基盤を検討している段階ですので、今後、例えば、公共施設の配置という具体的なものも考えていくその先に、そういった個別のものをどう扱っていくかという検討をする時期があるだろうと考えております。

○小坂委員 今後、また検討していくというようなことです。様々事例を調べてみますと、神戸市ではG O GREEN KOBEということで、民間企業と協働しながら喫煙者と非喫煙者の共存社会をつくる取組ですとか、分断ではなく共生という視点で様々な取組があるようです。グリーンですとか、アートですとか、そういったことを取り入れた在り方というものも模索していただければと思います。企業の地域貢献活動ですとか事例も多くあるようですので、ぜひ、今後進めていただければと思います。一言いただいて終わります。

○細江駅周辺整備課長 今後の具体的な検討の中で、御意見を踏まえて考えてまいりたいと思います。

○寺嶋委員長 そのほかに質問はありますでしょうか。

(「なし」と発言する者あり)

○寺嶋委員長 ないようですので、報告事項3番を終了いたします。



○寺嶋委員長 報告事項4番 **その他**はございますでしょうか。

(「なし」と発言する者あり)

○寺嶋委員長 こちらもないようです、これで報告事項を終了いたします。

以上をもちまして、本日の国分寺駅・西国分寺駅周辺整備特別委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前11時19分閉会